関西電気工事工業会青年部連合会「第3回通常総会」「2013年度第1回府県支部代表者会議」「研修会」

新会長に林靖貴氏

堀口氏は全日電工連全国青年部協議会会長に

関西電気工事工業会青年部連合会は6日、大阪市内のホテル大阪ベイタワーで「第3回通常総会」「2013年度第1回府県支部代表者会議」「研修会」を開催した。総会では役員改選が行われ、新会長に林靖貴副会長が選任された。なお堀口繁会長は全日本電気工事業工業組合連合会全国青年部協議会会長に選出され、近畿からはじめて青年部会長が誕生した。また「2013年度活動方針」も発表された。

あいさつする堀口会長

あいさつする林新会長

通常総会

藤田克彦幹事長の司会ではじまり、平成24年度事業報告、同収支決算、同25年度事業計画案、同収支予算案を審議し、いずれも満場一致で可決した。

役員改選では堀口繁会長が全日電工連全国青年部協議会会長に就任したため、副会長が新しく新役員を選任した。その結果、林靖貴副会長が新会長に選任された。なお堀口氏は相談役に就任し副幹事長が新会長に選任された。

新役員は次の通り。

会長　林　靖貴（大阪府）監事
副会長　朝間　一義（和歌山県）監事
　　荻野　浩志（京都府）
　　西俣　佳則（兵庫県）
　　宮原　克尚（奈良県）
　　藤田勝彦（兵庫県）
　　吉田　幸一（大阪府）
　　大橋　浩之（滋賀県）
　　北川　麻弓（京都府）
監事（監査）　宮崎　雄次（大阪府）
監査（監査）　西　眞史（和歌山県）
相談役　堀口　繁（兵庫県）

記念撮影

新役員

府県支部代表者会議

宮原新幹事長の司会で「2013年度 第1回府県支部代表者会議」を開催。林新会長あいさつの後、全国青年部協議会からの報告があり、堀口新会長への協力を要請した。とくに8月7、8日の2日間、大電工技術会館で理事会を開催する。11月14日、横浜で全国大会を、13日に前夜祭を開催する。

府県の各支部からの要望、報告などがあり、とくに年間スケジュールなどの報告が行われた。

通常総会

府県支部代表者会議

研修会

研修会

午後5時から「ミッション（使命）」をテーマに棚橋秀行氏（棚橋電機代表取締役社長）が海外の電気情勢を話した。そのなかで棚橋氏は「組合に加入するのは、組合から何かを学ぶことも重要だが、その一方で、自らがミッションをもって仕事をすることだ。それを組合員に情報提供していくことで、我々の仕事はもっと豊かになる」と組合と組合員の在り方を述べた。

講師を務める棚橋氏

懇親会

午後6時15分から懇親会に入った。

最初に全日電工連　全国青年部協議会会長あいさつ（要旨）

堀口前会長に就任せよと説得され、今日までやってきました。幸いに我々の親会は我々を大変暖かく見守って頂き、今日を迎えることができました。

全国の会長就任を引き受ける条件として、これまで青年部の会議をすべて東京で開催していましたが、今後は関東と関西が交互に開催することを提案し、それ

あいさつする向山関西電気工事工業会会長

青年部協議会会長に就任した堀口繁氏、そして関西青年部連合会会長に就任した林靖貴氏、そして来賓を代表して向山和義関西電気工事工業会会長がそれぞれあいさつした。

堀口会長と林会長は新会長としての抱負を述べ、向山会長は組合の置かれている現状を話した。

西野正則関西電気工事工業会副会長の乾杯で懇親会に入り、親睦を深めた。

乾杯の音頭をとる西野関西電気工事工業会副会長と乾杯

ことになり、大変責任を感じております。これまで先輩諸氏が青年部連合会を発展させ、会長の責任は大変重いものであります。私自身、そうしたことを十分踏まえながら、皆様方のご協力、ご支援で連合会の発展に寄与していきたいと思います。

先ほど総会で組合の活動方針を発表しましたが、最優先課題はなんといっても組合員間のネットワークづくりです。組合に入って何がいいのか、その最大のメリットは横のつながりです。情報の共有化をはかることで、ネットワークの重要性をさらに進めていきたい。

また先ほど堀口会長がお話になりましたように、このほど全国青年部協議会の会長に就任致しました。我々はこの就任を関西の総意として受け止め、今後堀口会長をバックアップしていきたい。

◇向山関西電気工事工業会会長あいさつ（要旨）

林関西電気工事工業会青年部連合会会長あいさつ（要旨）

ついに会長を引き受けることになり、大変責任を感じております。これまで先輩諸氏が青年部連合会を発展させ、会長の責任は大変重いものであります。私自身、そうしたことを十分踏まえながら、皆様方のご協力、ご支援で連合会の発展に寄与していきたいと思います。

先ほど総会で組合の活動方針を発表しましたが、最優先課題はなんといっても組合員間のネットワークづくりです。組合に入って何がいいのか、その最大のメリットは横のつながりです。情報の共有化をはかることで、ネットワークの重要性をさらに進めていきたい。

また先ほど堀口会長がお話になりましたように、このほど全国青年部協議会の会長に就任致しました。我々はこの就任を関西の総意として受け止め、今後堀口会長をバックアップしていきたい。

◇向山関西電気工事工業会会長あいさつ（要旨）

3時から総会、府県支部代表者会議、研修会を拝見しました。新役員も決まり、青年部らしい総会でありました。とくに研修会では棚橋秀行さんの講演は大変ためになりました。

暑い夏がやってきましたが、我々の業界は太陽光発電、LEDなどが注目されております。しかし、こうした商材に取り組むためには元請けになる必要があります。そのためには全日電工連が推進しております提案型技術営業にもっと注力する必要があります。ぜひ青年部の皆様方と一緒になって推進していきたいと思います。

組合ではいま組合員の減少が大きな課題となっております。組合を脱退するにはそれなりの理由がありますが、やはり皆様方のような若い人に加入していただかないなと、組合の発展はありません。ぜひご支援を賜りたい。

関西電気工事工業会青年部連合会
2013 年度活動方針

関西電気工事工業会青年部連合会
会長　林靖貴

1. ネタトワークの更なる強化

青年部に加入しての一番のメリットは「会員同士の横の繋がり」です。今年度も様々な活動を通じ、会員の皆様の結束力を強化していくとともに、親会や関係団体の皆様とのネットワーク強化にも取り組みます。

2. 組織基盤の強化

組織としての重要な役割は、全会員に至るまで情報を伝えること、情報をもとに皆様からの意見や要望を聞き出し活動に繋げることと考えます。今年度はネットマスターの本格導入や府県支部代表者会議をもとに、皆様との情報共有を行ってまいります。また活動の拠点となる支部の活性により、組織全体の活性化に繋がると考えますので、府県・支部青年部事業の視察にも取り組みます。

3. 後継者としての責任行動

我々の所属する組合は、各都道府県において一業種につき一つしか認められない誇りある組織です。その後継者としての自覚と責任を常に持ち、活動に取り組むことが重要です。今年度も親会事業に協力し、都度活動報告を行い、親会の皆様との信頼関係を構築してまいります。

4. 全国青年部協議会への協力

堀口前会長が全日電工連全国青年部協議会会長に就任いたしました。関西の総意として全日に送り出したという意識を持ち、関西全体でバックアップしていきたいと考えます。11月には第 30 回電気工事業全国大会や青年部前夜祭が横浜で開催されます。全日事業に積極的に参加すると同時に、各ブロック青年部とのネットワークを広げてまいります。